

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会
第 64 回 リスク専門部会 議事録

1. 日 時：2023年5月8日（月）13：30～14：50

2. 会議方式：Web 会議

3. 出席者（敬称略）

（出席委員）高田(孝)部会長，桐本副部会長，今井幹事，国政幹事，竹下幹事，山中幹事，
柿木，倉本，栗坂，佐藤，曾根田，高橋，竹内，武部，森山，吉田（16名）

（代理出席者）江藤 淳二（中島委員代理）（1名）

（常時参加者）川口（1名）

（欠席委員）糸井，高田(毅)，丸山，三輪（4名）

（欠席常時参加者）浅野，小城，鈴木，西村（4名）

（説明者）【地震 PRA 作業会】根岸幹事，錦見幹事，国政委員，高橋委員，藤岡委員

【レベル 2PRA 分科会】濱崎主査，山越幹事

【JIWG】川口コーディネータ（延べ8名）

（事務局）大沼，平野（2名）

4. 配付資料（議事録末尾に記載）

5. 議事内容

事務局から開始時，委員総数21名中，16名が出席しており，成立に必要な定足数（14名以上）を満たしていることが報告された。その後，会議中に1名が途中参加し，最終的に17名の出席となった。

(1) 前回議事録（案）について（RKTC64-1）

前回議事録（案）について事前に配付されていた内容で承認された。

(2) 人事について（RKTC64-2）

事務局から RKTC64-2 に基づき，分科会の人事について以下の提案があり，委員の退任等が確認され，審議の結果，委員の選任等が決議された。

【専門部会】

◆ 決議事項

(1) 委員再任

国政 武史 関西電力 2023.09～2025.08

山中 勝 日本原子力発電 2023.09～2025.08

◇ 確認事項

(1) 委員退任

青木 繁明 三菱原子燃料 2023.03.15

(2) 常時参加者登録解除

菅谷 淳子 日本エヌ・ユー・エス 2023.03.31

【分科会】

○レベル 1PRA 分科会

◆承認決議事項

(1) 委員選任

香川 明彦 四国電力

◇確認事項

(1) 委員退任

橋本 望 四国電力

2023. 04. 24

○レベル 2PRA 分科会

◇確認事項

(1) 委員退任

橋本 和典 電力中央研究所

2023. 04. 11

(2) 常時参加者登録承認

橋本 和典 電力中央研究所

○レベル 3PRA 分科会

◇確認事項

(1) 委員所属変更

横山 須美 藤田医科大学→長崎大学

2023. 04. 01

(2) 常時参加者登録解除

新添 多聞 原子力規制庁

2022. 12. 01

松本 裕人 原電エンジニアリング

2022. 12. 20

馬見塚 裕 原子力エンジニアリング

2022. 12. 28

成宮 祥介 原子力安全推進協会

2023. 02. 09

渡辺 進一 日本原子力発電

2023. 03. 31

(3) 常時参加者登録承認

大沼 俊彦 原電エンジニアリング

鈴木 ちひろ 原子力規制庁

森井 桂 日本原子力発電

○外的事象 PRA 分科会

◇確認事項

(1) 委員退任

橋本 和典 電力中央研究所

2023. 04. 11

(2) 常時参加者登録承認

橋本 和典 電力中央研究所

○PRA 品質確保分科会

◆承認決議事項

(1) 委員選任

吉崎 光太郎 日立 GE ニュークリア・エナジー

◇確認事項

(1) 委員退任

木村 竜介 日立 GE ニュークリア・エナジー 2023. 04. 14

(3) 【報告・審議】 (RKTC64-3-1~5)

“原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”の標準改定原案
本報告に関する当専門部会決議投票結果及び受け付けた意見への対応について

(担当：地震PRA作業会 根岸幹事，錦見幹事，国政委員，高橋委員，藤岡委員)

事務局から資料 RKTC64-3-1 に基づき，題記に関する決議投票の結果，可決されたことが報告され，引き続き地震 PRA 作業会 根岸幹事から資料 RKTC64-3-2~5 に基づき，題記について報告があった。審議の結果，この内容で次回の標準委員会へ本報告することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：用語の定義で，体言止めで統一されていないところがある。また，4.9 地震動特性に脱字がある。「に」が欠落

A：修正する。

C：前回からの変更として，英訳版の制定に関しては，技術的にマイナーな変更であること，また英訳版の取り扱いが明確になっていない状況を踏まえ「予定は当面なし」としている。

(4) 【報告・審議】 (RKTC64-4-1~2)

“原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル2 PRA編）20XX”
津波への適用範囲拡張の標準原案への転載許諾の反映について

(担当：レベル2PRA分科会 濱崎主査，山越幹事)

レベル 2PRA 分科会 濱崎主査から，資料に基づき，転載許諾の反映内容について説明があった。審議の結果，この内容で発行へ進めることが決議された。また次回の標準委員会へは報告のみ実施することとした。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：転載許諾で許可条件が示された ANS や Elsevier の文献の引用は，他の専門部会，分科会でも想定されるため，今回の対応について情報共有しておいた方がよいのではないか。

A：検討する。（事務局）

(5) 【報告】 (RKTC64-5-1~2)

JCNRMへの参加報告及びJIWGメンバーの変更について

(担当：JIWG 川口コーディネータ)

JIWG 川口コーディネータから，資料に基づき，JCNRM への参加報告及び JIWG メンバーの変更について説明があった。審議の結果，参加報告については次回の標準委員会へ報告することとした。また，JIWG のメンバー交替について決議し，承認された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：チャーターを変更してガイダンス，技術レポートも発行できるようになったが，RI セキュリティ WG で早々にガイダンスを発行する予定か。

A：具体的な話は無かった。

Q：ガイダンス，技術文書の位置づけは？

A：確認する。

C：JIWG は RKTC と技術的に関係が深いので，委員各位，分科会各位も適宜川口コーディネータとコンタクトするとよい。

(6) 【報告】 (RKTC64-5)

分科会活動状況について

(担当：各分科会代表者等の関係者)

資料に基づき，分科会及びリスク情報活用検討タスクの活動状況について確認した。

特に質疑，コメント等は無かった。

6. その他

(1) 標準活動基本戦略タスクの状況

桐本副部長から、標準活動基本戦略タスクの状況について紹介があった。

(2) 標準委員会規則類の制改定について

事務局から、「標準委員会等運営ガイドライン」の制定の予定が紹介された。

(3) 2023年度の倫理教育について

事務局から、本年度の倫理教育の実施予定について紹介があった。

(4) 今後の予定

次回は、2023年8月9日（水）13：30からの開催とした。

【配付資料】

- RKTC64-0 第64回リスク専門部会議事次第
- RKTC64-1 第63回リスク専門部会議事録（案）
- RKTC64-2 人事について
- RKTC64-3-1 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”
標準改定原案の本報告に関する決議投票結果について
- RKTC64-3-2 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”
標準改定原案に関する決議投票で受け付けた意見への対応について
- RKTC64-3-3 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”
の現行版と新規標準原案との対比表
- RKTC64-3-4 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”
の改定案の本報告について
- RKTC64-3-5 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”
標準改訂（案）
- RKTC64-4-1 レベル2PRA標準津波への適用範囲拡張の標準原案への転載許諾の反映について
- RKTC64-4-2 レベル2PRA標準改定版（津波拡張）の最終確認用完本
- RKTC64-5-1 JCNRM参加報告（2023年2月）
- RKTC64-5-2 JIWGメンバーリスト（変更案）
- RKTC64-6 分科会の活動状況について

参考資料

- RKTC64-参考1 リスク専門部会委員名簿
- RKTC64-参考2 リスク専門部会出席実績
- RKTC64-参考3-1 規則類・ガイドラインの制定について（案）
- RKTC64-参考3-2 SG-101 標準委員会等運営ガイドライン（案）

以上